

西澤議員の提案 入札制度の改革、談合疑惑の解明 第三者委員会の設置を

12月1日議会運営委員会が開催され、12月議会の議事日程などが協議・確認されました。議事日程は別掲の通り。一般質問は15日。質問通告順に行われます。西澤議員の一般質問の要旨を中心に紹介します。

、町政運営の 基本姿勢を問う

1、首長と政党所属について
どの団体・個人にもかたよらないことが重要であつて、首長自身がどの政党・団体に所属してしようと町政運営としては門戸を開く公平な姿勢こそ肝心だと考えるが。

2、「人権尊重」の軸足をどこに置くのか。日本国憲法の人権条項にうたわれている「生存権」である命と健康を最も尊重するという基本理念を貫くため、ひとつひとつの具体策が必要では。その趣旨の角度から甲良町行政の総点検を。

3、特定地域を特別体制で対応する枠組みをいつまでも続けていくのか。卒業の方向を示すことが重要では。

4、談合疑惑解明、公正で透明な入札制度導入めざし、第三者委員会の設置を。現在まで明らかになつた事実については処分が必要では。

5、貧困と格差が広がり、公務員バッシングが政府・財界から意識的に流されている中、信頼される町職員像は誰にも平等に対応する「全体の奉仕者」が求められるのでは。
、来年度予算編成の
基本点は

1、地方自治体の中心任務は「福祉の増進」、具体的には町民のくらしと営業を支えることが求められているが。
2、来年度の本格的な予算編成までにも実施する必要がある緊急施策を（年末と年度末の危機を想定して）。

失業給付延長など国の施策の活用
生活つなぎ資金の貸付充実
借り換え債のあっせん、または、償還条件変更の依頼
文「発行

税金等負担金の減免措置の拡充と従来制度の周知徹底
住宅リフォーム補助制度創設で仕事起こしと家計応援を（豊郷町・多賀町・

愛荘町などで実施）
ふるさと交流村
計画の今後
1、全体計画は一旦白紙の方針か。
2、何をどのように見直すか、確定するうえで住民意向調査の実施が一番ふさわしいのでは。

、野生鳥獣被害防
止について
1、鳥獣被害防止特措法の適用に向けての取り組みの現状と今後の課題は。
2、計画策定はどのように

「開かれた町政を」
北川町長と面談
去る11月30日、西澤議員が町民有志に呼びかけた北川町長との面談に7人が参加しました。

北川町長は冒頭のあいさつで、就任早々町民の声を聞く機会が設けられたことに感謝を表明。参加者一人一人が思いを届けました。その一部を紹介すると、「開かれた町政」をぜひ具体的に進めて欲しい。下水道負担金の格差を現在でもなくして欲しい。10年20年後の甲良町を背負う子ども達の成長・教育をどのようにすればいいかお互いに考えたい。住宅の公平な入居を、談合問題解決の切っ先が鈍らないように頑張つて。役場は何よりも公平な運営が一番大事。参加者の意見に対して町長と幹部職員が回答。ザックバランス中にも手厳しい意見も飛び出しましたが、「住みよい甲良町」のため知恵を出し合おうとの気持ちで湧く面談となりました。

1 2月議会の議事日程
7日（月）全員協議会：議案説明
8日（火）9：00 本会議開会
議案提案など
9日（水）予算決算常任委員会
15日（火）委員長報告、質疑、討論、採決、一般質問、閉会

15日一般質問 どなたも 傍聴できます

15日は9時開会。付託された案件の採決などがあり、その後一般質問（10時頃になる予測）。藤堂与三郎議員、濱野議員、金澤議員、西澤議員の順で行われる予定。西澤議員の一般質問は午後になる見通し。北川町長に変わって初めての定例会で注目されます。



甲良民報
2009年12月6日 434号
発行責任：日本共産党甲良町支部
代表：西澤伸明 甲良町在土463
Tel.Fax38-4949